

平成30年12月真菌医学研究センター教員会議議事要録

1. 日 時 平成30年12月25日(火) 14時00分～15時15分
2. 場 所 真菌医学研究センター1F インタラクティブスペース
3. 出席者 笹川センター長
米山, 亀井, 松江各教授
西城, 後藤, 知花, 石和田, 高橋, 渡邊, 矢口各准教授
小川管理企画課長 計12名
- オブザーバ 伊庭特任教授

議事に先立ち、笹川センター長より、11月30日、12月1日の両日に開催した第7回感染症フォーラムが無事終了したことに対して関係者へ謝辞を述べた。

4. 議事要録確認 平成30年11月教員会議議事要録(案)(11月27日開催)の確認が行われ、原案どおり承認された。

5. 議題

- (1) 平成30年度真菌医学研究センター若手ベスト論文賞について

笹川センター長から、平成30年度真菌医学研究センター若手ベスト論文賞について、資料1に基づき、新居特任助教の論文が推薦されており論文賞に決定する旨説明があり、審議の結果、承認された。

- (2) 名誉教授候補者の推薦について

笹川センター長から、名誉教授候補者の推薦について、資料2に基づき、川本先生(グランドフェロー)に資格があり本人からの意思も確認しているとの説明があり、審議の結果、承認された。この後、教育研究評議会に諮られ学長が選考する予定である。

- (3) 客員教授の称号付与について

笹川センター長から、客員教授の称号付与について、資料3に基づき、国際共同研究等を円滑に推進するため、2名の外国人研究者を推薦する旨説明があり、審議の結果、承認された。
また、センターの研究力を強めるうえで客員に就く研究者を増やすため他にも声をかけていただきたい旨依頼があった。

- (4) その他

特になし

6. 報告事項

- (1) 年末年始の服務規律について

笹川センター長から、飲酒運転、利害関係者との会食等、試薬管理・研究室の施錠、火の元については特に学生に注意いただきたいとの発言があった。

- (2) 教育研究評議会(12月13日開催)について

笹川センター長から、報告資料1に基づき、次の報告があった。

(報告事項)・平成30年度計画の進捗状況に基づく自己点検・評価について 他

- (3) 大学運営会議(12月13日開催)について

笹川センター長から、報告資料2に基づき、次の報告があった。

(審議事項)・国立大学法人千葉大学職員給与規程等の一部改正(案)について 他
・財務シミュレーション(資料説明:笹川センター長・小川課長)

(4) 国立大学共同利用・共同拠点協議会（12月7日開催）について

笹川センター長から、国立大学共同利用・共同拠点協議会について、次の報告があった。

・中間評価結果の分析

期末評価に向けて：中間評価をベース、そこで指摘された事項、市民活動、共同研究者との論文を共著にする

・共同利用・共同研究体制の強化・充実について

競争的取組、イノベーションを起こしような研究、若手への支援

(5) その他

・来年度のフォーラムについて

笹川センター長より、来年度のフォーラム開催日について、前回の教員会議で8月末に行うと発言したが、助成金申請の関係もあり、2019年12月6日(金)～7日(土)にする旨訂正した。

担当：後藤准教授，米山教授，笹川センター長

内容：マイクロバイオーーム

※枠を広げて行う（植物とバイオーーム，ベンチャーとバイオーームなど）ため提案の依頼があった。

・新年挨拶について

笹川センター長より、新年挨拶について、2019年1月8日（火）15時から行う旨発言があった。

・電子ジャーナルについて

亀井教授より、電子ジャーナルについて、以下の報告があった。

・どのジャーナルにしぼるか。

・分野ごとのグループに分けて検討

・今後、検討事項は部局の代表へ連絡

次回予定 1月22日（火）14：00～